

平成 27 年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立伏虎中学校 校長名 藤本 禎男 作成日 平成 27 年 4 月 21 日

学校教育目標

活気に満ちた伏虎中学校

美しく、仲良く、静かで、活力ある学校

環境整美に心を配る
生徒

ともに助け合って
学び合う生徒

自分で考え、自分で
積極的に学ぶ生徒

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3 小学校との連携し、小中一貫校のカリキュラム案を作成する。 ・ ベーカーフィールドやリッチモンドの来校から国際交流事業の重要性を認識する。 ・ 様々な方法を用いて、地域の方々と交流を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳的实践力をより一層身に付ける。 ・ 生徒の心に響く「道徳の時間」を行うため、授業力の向上を図る。 ・ 生徒会を筆頭にあいさつ運動や朝清掃を励行する。 ・ 放課後全員清掃できれいな学校を保持する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 思考力、判断力、表現力を育成するだけでなく、主体的かつ協働的に課題を解決していく力を育成する。 ・ 生徒が「どのように学ぶか」という学習活動のあり方を考え直す。
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4 校交流会を 2 ヶ月に 1 回行うとともに、中学校から 2 小学校に週 1 回の外国語活動の指導を実施する。 ・ 職場体験活動を校区内の職場で行うことにより、地域から学ぶ大切さを実感する。 ・ 5 月 11 日からカナダのリッチモンド市から生徒が来校することで外国人との交流等を通して、日本のよさを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 落ち着いた学校生活の中で、道徳的实践力を様々な生活の場面において活用できるようにする。 ・ 「道徳の時間」の授業力アップを図るため、外部講師を招聘し、研修を積むとともに、教員同士お互いに授業を公開する。 ・ あいさつ運動や校内美化を生徒会、保護者と教職員で実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでのノート指導は引き続き継続するものの、授業において学習活動に変化を加えていく。 ・ 他の生徒の意見やつぶやきなどを聞き、考え直したことなどをノートに記入させるようにする。 ・ 授業において、教員がどのようにすれば生徒が主体的に学ぶかを常に求めながら実践していく。